国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和８年１１月４日
国土交通省中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

「完成したら見られない！」巨大放流設備見学会の参加者募集

～このチャンスを一緒に体験しませんか～

現在、新丸山ダムは令和 18 年度の完成に向けてダム本体のコンクリート打設を進めるとともに、放流設備の据付を行っています。
このたび、ダム完成後にはコンクリート内部に埋設されるため見ることができなくなる「放流管」の据え付け現場を特別公開します。普段は立ち入ることのできない工事現場で、建設中のダムのスケールや迫力を間近に体感していただける貴重な機会です。
皆さまのご参加をお待ちしております。

１．日　　時　　令和８年１２月９日（水）
午前の部：９：３０～１１：３０（集合時間：９：２０）
午後の部：１３：３０～１５：３０（集合時間：１３：２０）
※集合場所：新丸山ダム工事事務所（当事務所のマイクロバスで移動します）
※小雨決行（荒天が予想される場合、前日１５時にホームページで中止の掲載をします）

２．見学場所　　新丸山ダム工事現場内（岐阜県加茂郡八百津町八百津～可児郡御嵩町小和沢）

３．見学内容　　放流設備の工事状況のほか、AR による施設完成状況の体験が楽しめます。

４．定　　員　　各回２０名程度　メールによる申し込み（宛先等の詳細は別紙「申し込み方法及び申し込み先」）を参照願います。

５．募集期間　　令和８年１１月５日（木）～令和８年１１月１８日（水）17:00 まで
※先着順のため、応募締切前に受け付けを終了する場合があります。

６．参 加 費　　無料

７．配 布 先　　美濃加茂市政記者クラブ、可児記者クラブ、恵那記者会

８．解　　禁　　指定なし

９．その他

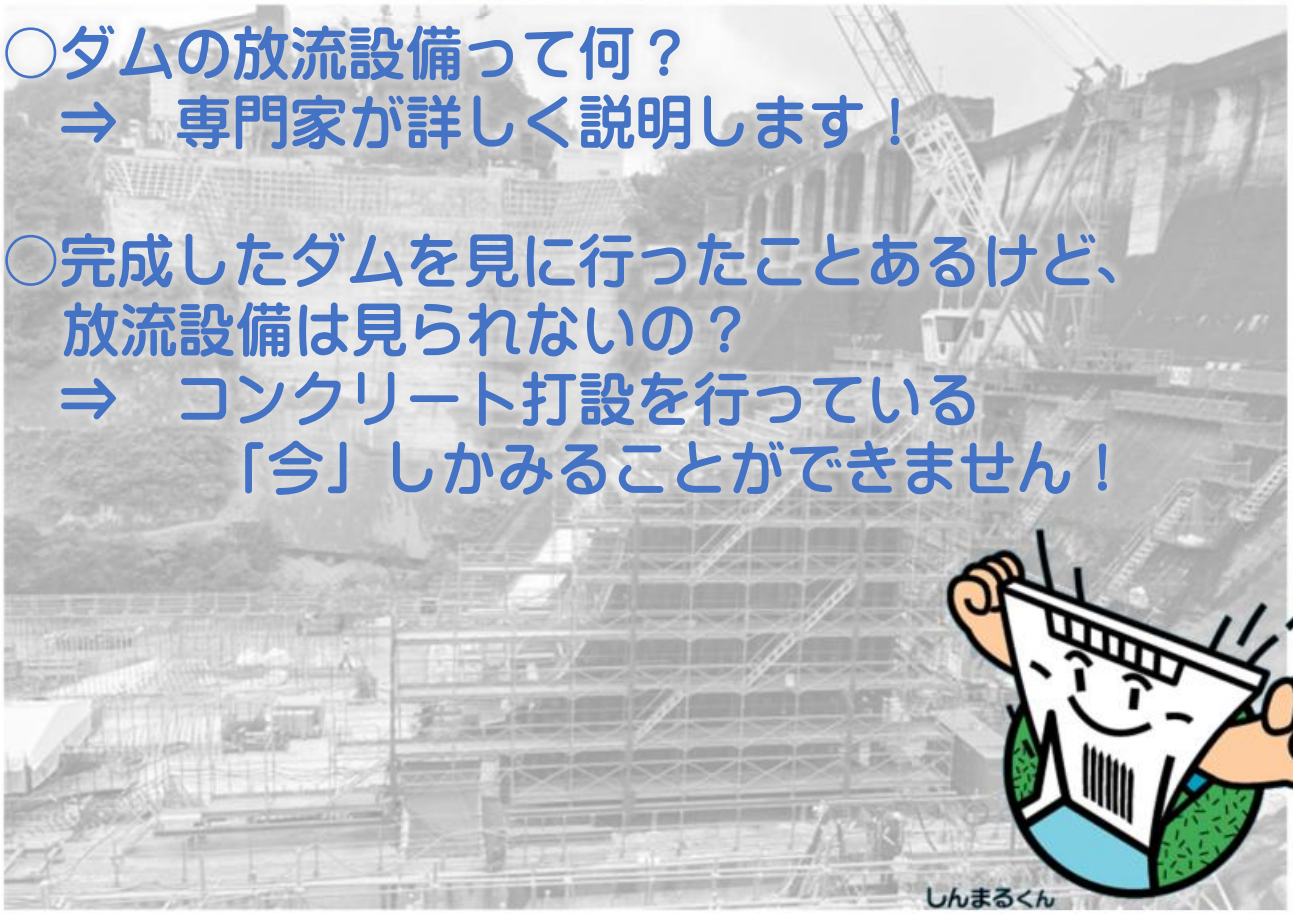
現地取材を希望される報道機関におかれましては、別紙「取材申込書」に必要事項をご記入いただき、期日までに下記メールアドレスまたは、FAX によりお申し込みください。

【連絡先】 E-mail：cbr-shinmaru.koumu@mlit.go.jp FAX:0574-43-2591

【問い合わせ先】
新丸山ダム工事事務所 副所長（事業） 下村（しもむら） 尚也（なおや）
工務第二課長 宮木（みやき） 隆行（たかゆき）
電 話 (0574)43-2780 開庁時間 8:30 ～ 17:15

参加者募集！巨大放流設備見学会

完成したら見ることができない
ダムの放流設備を見ることができるよ！



○ダムの放流設備って何？
⇒　専門家が詳しく説明します！

○完成したダムを見に行ったことあるけど、
放流設備は見られないの？
⇒　コンクリート打設を行っている
「今」しかみることができません！

■日　　時：令和８年１２月９日（水）
午前の部：　9時30分～11時30分（9時20分集合）
午後の部：13時30分～15時30分（13時20分集合）
※集合場所：新丸山ダム工事事務所１階ロビー

■定　　員：各回２０名程度

■応募期限：令和８年１１月１８日（水）１７：００（先着順）

■お問合せ：国土交通省　新丸山ダム工事事務所　工務第二課
電話：０５７４－４３－２７８０（代表）

【応募方法は、裏面をご覧ください】

別紙「申し込み方法及び申し込み先」

現場見学会　開催概要

■見学現場：新丸山ダム建設現場（岐阜県加茂郡八百津町八百津～可児郡御嵩町小和沢）

■見学内容：放流設備の工事状況のほか、ARによる施設完成状況の体験が楽しめます。

■開催日時：令和8年12月9日（水）

1. 午前の部：9：30～11：30、 2. 午後の部：13：30～15：30



■定員：各回20名程度

■対象者：どなたでも参加可能

※但し、小学生以下のお子様のみでの参加はご遠慮ください。

■参加費：無料

■集合場所：新丸山ダム工事事務所1階ロビー

■集合時間：午前、午後ともに、開始10分前に集合をお願いいたします。

※現場までは、新丸山ダム工事事務所のマイクロバスで移動します。

■参加申し込み方法：以下①～⑤を記載して、メール送付をお願いします。

【件名は「放流設備見学会希望」】 ①住所（市町村名まで【任意】） ②参加者全員の氏名、年齢
③連絡先（電話番号及びメールアドレス）、④参加希望時間、⑤来所手段（車or公共交通機関等）

※住所、年齢は、今後のイベント企画の参考とするためにお伺いするものです。差し支えない範囲でご記入ください。

【メール送付先：cbr-shinmaru@mlit.go.jp】

■参加申し込み締切：令和8年11月18日（水）17：00まで

※先着順のため、応募締切前に受け付けを締め切る場合があります。

※受付結果通知は、メールにてご連絡させていただきます。

■その他

- 当日は動きやすく、汚れてもよい服装でお越しください。
- 現場内は水たまりがありますので、長靴をおすすめします。（サンダルは不可です）
- ヘルメットは当事務所で用意します。
- 集合場所までの交通費は、参加者の負担となります。
- 小雨決行ですが、荒天の場合は中止となります。（雨合羽は各自でご準備ください）
  ※ 荒天が予想される場合、前日15時にホームページで中止の掲載をします。
- 見学会の内容等は変更になる場合があります。
- 安全には十分配慮して実施しますが、見学中の事故やけがについては参加者ご自身の責任となりますのでご了承ください。
- お預かりした個人情報は、本見学会のみに使用し、第三者への提供はありません。
- 見学会の様子は広報等で利用させていただくことがありますので、ご了承ください。
- 実施内容でご不明の点は、新丸山ダム工事事務所　工務第二課
  （0574－43－2780（代表））までお問い合わせください。

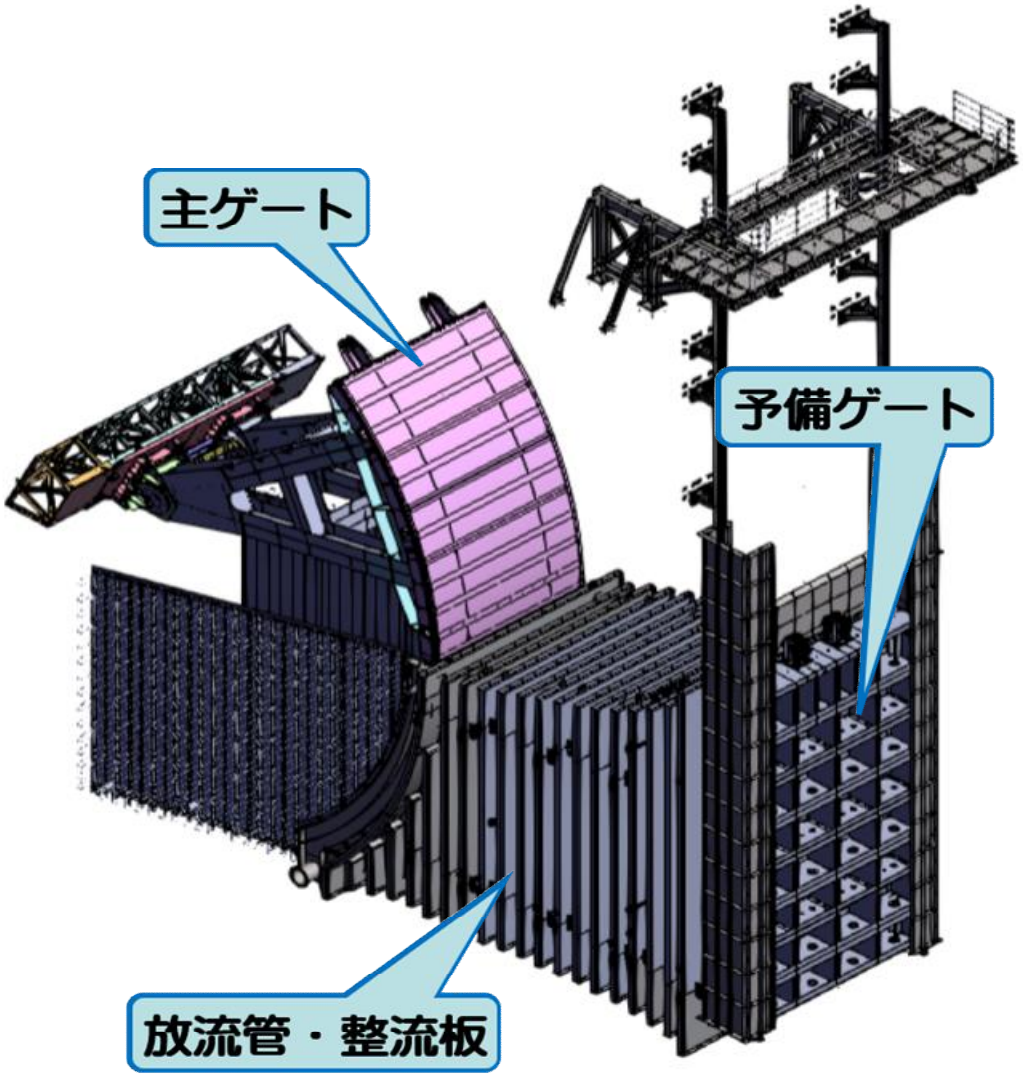
新丸山ダム　常用洪水吐設備概要

常用洪水吐設備は、洪水時に貯水池の水を調節しながら放流する設備です。
主ゲート、予備ゲート、放流管・整流板で構成されています。

○主ゲート
- 形　　式　ステンレス製高圧ラジアルゲート
- 寸　　法　幅約5.0m×高さ約6.3m
- 門　　数　4門
- 開閉方式　揺動油圧シリンダ式
- 設備構成　扉体、戸当り、開閉装置、操作制御設備、付属設備
- 材　　質　SUS821L1（省合金二相ステンレス鋼）
- 扉体重量　約65t/門

○予備ゲート
- 形　　式　ステンレス製高圧スライドゲート
- 寸　　法　幅約5.0m×高さ約10.0m
- 門　　数　4門
- 開閉方式　電動ワイヤロープウインチ式
- 設備構成　扉体、戸当り、開閉装置、操作制御設備、付属設備
- 材　　質　SUS821L1（省合金二相ステンレス鋼）
- 扉体重量　約35t/門

○放流管・整流板
- 寸　　法　幅約5.0m×高さ（最大）約10.0m×長さ約20.0m
- 門　　数　4条
- 材　　質　SUS821L1（省合金二相ステンレス鋼）
- 重　　量　約150t/条



常用洪水吐設備

別紙「取材申込書」

「放流設備見学会」 取 材 登 録 書

取材をご希望の報道機関におかれましては、事前にご登録をお願いいたします。

申し込み期限： １２月２日（水）１７時００分まで

1. 報道機関名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2. 取材者等

（１）ご氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（２）連絡先 ＴＥＬ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（３）取材人数 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人

（４）取材車両の種類等 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（５）取材予定時間帯 午前の部 ・ 午後の部 （○で囲んでください）

3. 送 信 先 E-mail ： cbr-shinmaru.koumu@mlit.go.jp
FAX ： 0574-43-2591

4. 問い合わせ先

新丸山ダム工事事務所 副所長（事業） 下村 尚也
工務第二課長 宮木 隆行
電 話（０５７４）４３－２７８０（代表）